



義務教育学校2年生、5年生、8年生を対象として敬老作文の応募をいただき、全体から最優秀賞1点、各学年それぞれから優秀賞3点ずつの計10点の入賞作品が決まりました。

入賞された方々の敬老作文をご紹介します。

なお、朗読の発表が有線放送で後日流れますので、ぜひお聞きください。

## 最優秀賞

かつこいいよ！おじいちゃん

義務教育学校五年 ○○○○



〇〇〇〇さん  
(上村)

ぼくのおじいちゃんは、背が高く、まゆ毛がキリッとしていて、とてもかっこいいです。ぼくが遊びに行くと、いつもにこにこした顔で「いらっしやあい。」と言って玄関まで出てきてくれます。ぼくは、その時とてもうれしい気持ちになります。そして、必ずする遊びがあります。家の中で追いかけて遊ぶのを、つかまるとぼくのほっぺにヒゲをジョリジョリとこすりつけてくる遊びです。おじいちゃんは力が強いので、ぜったいに逃げるのができません。でもとても楽しいので笑いつかれるまで何度もやってくれます。

そんないつも優しくしてくれるおじいちゃんがこわいすがたに変わる時があります。それは毎年春に手伝いに行く田植えの時です。頭に手ぬぐいをまいてサングラスをかけて、まるで外国の映画に出てくるマフィアのようなすがたになります。そして田植機に乗って、たまに大きな声で「おお！おお！！」とおこったような声でしゃべります。



ります。その時だけは、ぼくはおじいちゃんに近づくことができません。今年、ぼくたち五年生は学校の行事で田植え体験をしました。最初は楽しかったけど、ドロの中は歩きにくいし、ずっと下を向いていたせいでこしがいたくなって、とてもつかれて想像していたよりもずっと大変でした。その時、あのこわいすがたのおじいちゃんの気持ちが少しだけわかった気がしました。おじいちゃんはおいしいお米が育つように一生けん命、田んぼで戦っていたんだと初めて気付きました。そして、今までこわいと思っていたおじいちゃんのすがたは、本当はとてもかっこいいすがたなんだと思うようになりました。これからは、もっと手伝いをがんばりたいです。そして、ぼくもいつかおじいちゃんのような優しくてかっこいい人になりたいです。

## 優秀賞

おじいさんと  
おばあさんの思いで

義務教育学校二年 ○○○○



〇〇〇〇さん  
(街道)

ぼくのおじいさんやおばあさんとは、たくさんのおいしさがあふれています。

おじいさんは、はたけでなすやきゅうりをつくっていて、ぼくたちがぞくにわけてくれます。おじいさんのつくったやさしいをりよりしてたべるとおいしいです。

おじいさんは、いっしょにやきゅうのれんしゅうをしてくれたことがあります。キャッチボールをしたり、バツティングれんしゅうをしたりしました。おじいさんは、

「ボールをこうやってもつとまっすぐなげられるよ。」

と言って、まっすぐなげられるボールのもちかたを教えてくださいました。

おばあさんは、ぼくの好きなおもいのを知ってくれています。おばあさんがたまにドーナツを買ってきてくれるとてもうれしくなります。

おばあさんは、小さいときにぼくのことをよくだっこしてくれていまし

た。しゃしんを見たり、おかあさんから話を聞いたりして知りました。

ぼくが家の中で、やきゅうのボールをなげるかつこうをれんしゅうしていると、おばあさんは

「やきゅうのおおたにせんしゅみたいだね。」

と言ってくれます。

これから、おじいさんやおばあさんにやきゅうのれんしゅうを見てもらいたいです。

## ぼくのおじいさんとおばあさん

義務教育学校二年 ○○○○



○○○○さん  
(新聞)

ぼくのおじいさんは、いつも田んぼにいてたまにカブトムシをとってきてくれます。この前も、オスのカブトムシとメスのカブトムシをつかまえてくれました。メスのカブトムシはがしちやったけど、二ひきもとってきてくれてうれしかったです。

おじいさんは、おしごとかえりに、いつもぼくのすきなおかしやからあげを買ってきてくれて、それもうれ

しいです。

ぼくのおばあさんは、たくさんあそんでくれるおばあさんです。ドッジボールとか、バスケットボールとか、いろいろなあそびをしてくれま

す。おばあさんは、ぼくだけじゃなくて、おとうともあそんでくれます。

おじいさんやおばあさんには、ふだんあまり言えないけれど、ありがとうございます。おじいさんの気持ちを伝えたいです。おじいさん、おばあさん、いつもありがとう。

## おじいちゃんとおばあさんの思いで

義務教育学校二年 ○○○○



○○○○さん  
(街道)

わたしのおじいさんとおばあさんは、わたしのことをいろいろなところにつれて行ってくれます。

おばあさんといっしょに、さくらえきからでんしゃにのってあきたえきにいきました。サーティーワンアイスクリームを買って食べました。アイスクリームはとてもつめたくておいしくて、うれしいきもちになりました。おばあさんとは、こうえんにもいっ

しょに行きます。かいどうこうえんでおばあさんといっしょにあそぶのがたのしいです。ボールをなげてあそびます。おばあさんに

「ボールなげるのうまいね」と言われると、なんだかうれしくなります。

おじいさんには、おがのすいぞくかん「ガオ」にもつれて行ってもらいました。いろいろな魚がいてきれいでした。おじいさんといっしょにきれいな魚を見れてうれしいなと思いました。

おじいさんやおばあさんと買いものに行つてすきなおかしを買ってもらつたり、いっしょにユーチューブを見たりするじかんがすきです。

おじいさん、おばあさん、これから長生きしてね。

## いそがしいおばあさん

義務教育学校五年 ○○○○



○○○○さん  
(海老沢)

ぼくの家には、おばあさんがいます。現役で朝早くから仕事に出かけています。帰ってから、田んぼや畑で作業して、おそくもどってきます。自

まんの畑では、たくさん野菜が植えられています。その中でも自分は、いちごが好きで、毎年、春になると、毎日のようにいちごをかりに行きます。来年もまた楽しみにしています。これから取れる、きゅうりも楽しみです。おばあさんを手伝いたいと思って、田植えて苗箱あらいを、何百まいもやりました。秋作業の稲刈りでも手伝いたいです。

家にお父さんと、お母さんがいない時、声をかけてくれたり、料理を作ってくれます。とくにオムライスが好きで、リクエストをします。家に帰ってくると、いつも声をかけてくれますが、少しはすかしくて返事ができません。これからは、返事を心がけます。

最近、耳が遠く、会話がうまくいかないけど、ずっと一しょにくらしているの、なんとなく会話が成り立っているところがすごいです。そんないそがしいおばあさんですが、楽しみにしているのが、日曜日の温泉です。ぼくが大人になって車を運転できるようになったら、連れて行ってあげたいです。

後期高れい者のおばあさん、無理しないでたまには休んでほしいです。そしてこれからも、元気で、長生きしてほしいです。はすかしがらずにいっぱいお話したいです。



## 種まきを通して分かったこと

義務教育学校五年 ○○○○



〇〇 〇〇〇 さん  
(羽立)

四月上旬種まきがありました。種まきとは健康な苗の苗を育てる田植えの前に行く作業のことです。自分は最初、育苗箱（だしとよんでいます。）に紙をしき、そこにおばあさんが肥料の入った、土を入れました。だしに紙をしき意味は、だしにあながいいて土があなからもれないためです。ぼくは、百このだしに紙をしきました。家では、二千こ作ります。今年は四月八日から三日間行いました。種まきは、いっしょに住んでいる、おじいさんやおばあさん、お父さん、お母さんの他に親せきのおじいさん、おばあさんとお母さん側のおじいさんとおばあさんも来てくれました。種まきの手順は、まず始めに土の入っただしを種まき機にのせます。ながれてきただしを軽トラにのせ、少しはなれていくハウスにきれいにならべます。ぼくはトラックにだしをのせる作業を手伝いました。ぼくは、おじいさんから「土をこぼさないように軽トラにのせて」と言われてそこを気をつけてがんばりま

した。流れてきただしは、水分をふくんでいて、思っていたより重たくて大変でした。一日しか手伝えなかったけど、おじいさんやおばあさんはこの作業を毎年、毎年やっています。思いました。終わった次の日も朝早く起きて種まきの準備をしています。思いました。毎年一から作り自分たちだけで色々な人のためにお米をたくさん作っていてぼくのおじいさん、おばあさんは、本当にすごい人だと思えました。いつもおいしいお米を作ってくれてありがとうございます。来年も手伝いをがんばって、おいしいお米が作れるように手伝いをがんばりたいです。

## いつもがんばる おじいさんとおばあさん

義務教育学校五年 ○○○○



〇〇 〇〇 さん  
(赤沢)

私のおじいちゃんとおばあちゃん、八郎潟町に住んでいます。おじいちゃん、JAのたく配のお仕事をしています。たく配のお仕事は、食材を運んだり、八郎潟中学校の給食センターからようち園に給食をとったり

するお仕事です。おじいちゃんは、荷物が重かったり、天候が悪かったりして、大変な中でもいつもがんばっています。すごいなと思いました。おばあちゃん、近くのおもち屋さんで働いています。私がおじいちゃんとおばあちゃんのお家に遊びにいくと、おもち屋さんのおもちゃ大福などをいただきます。私は、おもちが好きなので、毎日もらえてとても幸せです。おばあちゃん、いつも朝早くから出かけています。おぼんやお正月のときは朝の3時くらいに出かけているので、大変なのによくがんばっているなと思います。おじいちゃんもおばあちゃんもとても大変なのに、一生けん命働いていて、そんけいしています。私もおじいちゃんやおばあちゃんを見習って、一生けん命勉強やスポ少、家のおてつだいをがんばりたいと思いました。そして、おじいちゃん、おばあちゃんには、いつまでも元気で健康に長生きしてほしいです。



## 私のおばあちゃん

義務教育学校八年 ○○○○



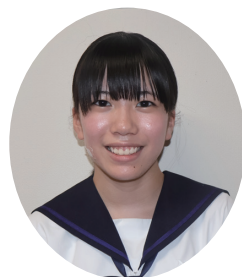
〇〇 〇〇 さん  
(今戸)

私のおばあちゃんは本当にすごいと思います。私ならできないと思います。私には、お母さんがいません。お母さんの代わりが私のおばあちゃんです。私が幼い時から母親がやる役目をこなしています。私には妹がいて、二人の世話をしてくれていました。家事をほとんどやっています。私に疲れているのに毎日世話をしてくれました。すごく感謝しています。でも学年が上がると反抗するようになり喧嘩を沢山してしまいました。本当は手伝わなければいけないのに私は、お母さんの代わりはおばあちゃんだからやるのはおばあちゃんに当たり前だと思っています。それでもおばあちゃんは沢山やってくれました。本当に申し訳ないです。

もうおばあちゃんの歳なら好きなことをしているはず。なのに、私はおばあちゃんを困らせてばかりで、家では本当にだらしがないと自覚しています。言われないとやらない口答えばかり

## 世界で一人の祖母

義務教育学校八年 〇〇 〇〇〇



〇〇 〇〇〇 さん  
(小今戸)

りです。もしおばあちゃんがいなくなればこの先どうなるのか分かりません。私は言われないとやらないし、行動しないからです。だからこそおばあちゃんを大切に今の時間を大切にしなければいけないと思いました。おばあちゃんに酷い言葉を沢山言ってきた、育ててもらっているのに、感情をむき出しにして自分がよければいいとか身勝手なことしかなかったからです。生きていけばいつか死ぬのだから、その時その時を大切にしなければいけないと感じました。恩を忘れず、今、自分ができる事を最大限にしてあげようと思います。少し複雑な家庭で育ったので自分の気持ちをコントロールできないことが多いです。でもおばあちゃんもそうです。生きている中で沢山の辛い経験をしてきたと思います。次は私が頑張る番です。いつもありがとおばあちゃん。いつもいつも迷惑ばかりかけて困らせてごめんない。世界で一人しかないおばあちゃん、大好きだよ。本当に感謝してるよ。

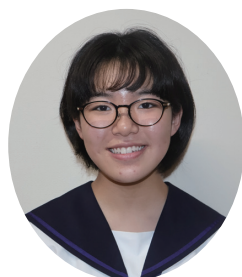


私には、祖母がいます。私にとって祖母という存在は、世界で一人の存在です。まだ小さかった頃は、祖母のことを遊んでくれる仲の良い友達、くらいにしか思っていなかったと思います。しかし、今となっては夕食を作ってくれたり、休みの日は昼食を作ってくれたり、塾や部活の送り迎えだっけてくれます。急なお願いをしても、文句一つ言わないで、私のことを優先してくれます。本当に優しい祖母です。そして、とても尊敬すべき人でもあります。祖母は、ほぼ毎日私たちが快適に過ごせるようにと掃除をしてくれます。掃除機を使い始めると、ペットの犬が掃除機の音が怖いのかソファに逃げる様子が可愛らしく、二人で笑っている時間すら今となっては一つの大切な思い出だと思っています。これからもたくさん一緒に生活していく中で楽しかったこと、悲しかったこと、驚いたことなど思い出に残していければいいなと思います。

そして、祖母にいつも甘えてばかりではなく、休日の掃除など自分にもできることは多いので祖母の負担を少しでも減らせるようにこういうところで恩を返せたいなと思います。

## 感謝の想いを込めて

義務教育学校八年 〇 〇〇



〇 〇〇 さん  
(坂本)

私の祖父と祖母は、孫思いの優しい人です。私達のために一生懸命働いて、素敵な笑顔で接してくれます。祖母は、地域の婦人会などの役員をしています。地域の人のために頑張っている姿は、とても素晴らしいと思います。また、私達の夜ご飯を作ってくれます。祖母は揚げ物が得意で、私はナスのフライが大好きです。婦人会などの仕事も両立して大変だけれど、体も心も温まるおいしい料理を作ってくれて、いつも感謝しています。

作ってくれて、いつも感謝しています。

祖父は、畑の手入れをしています。祖父が育てた野菜を私達は食べています。とても新鮮でおいしいです。どんなに暑い日でも畑へ行って一生懸命働いている姿は、とても格好良いです。私は最近全然畑へ行っていないので、一緒に行って祖父の手伝いをしたいです。また、庭の草刈りやトイレ掃除、窓洗い、ごみ捨てもしてくれています。家を清潔にきれいに保つために努力している祖父をととても尊敬しています。

しかし、私は祖父と祖母にそっけない態度をとってしまう時があります。冷たい返事をしたり、「ただいま」や「おかえり」といった当たり前のあいさつができなかったりと、二人を悲しませてしまう時があります。そんな不器用な私ですが、私は祖父と祖母のことが大好きです。心の底では二人のことをとても尊敬し感謝しています。おじいちゃん、おばあちゃん。これからも体に気をつけて、とびっきりの笑顔の優しい二人でいてね。これからもうよろしく願います。